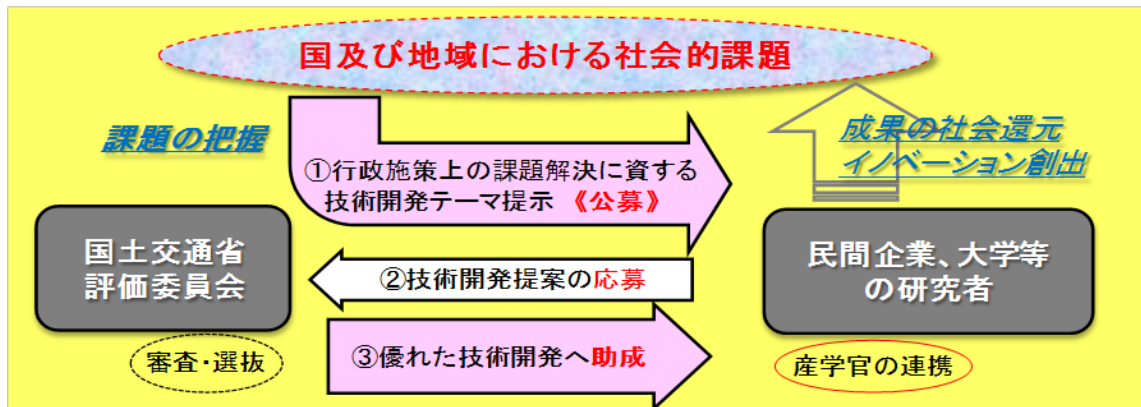


制度概要

国や地域の諸課題(社会インフラの老朽化、地球温暖化等)の解決に資するための技術開発テーマを国土交通省が示し、そのテーマに対し民間企業や大学等の先駆的な技術開発提案を公募し、優れた技術開発を選抜し助成する競争的資金制度。



政策課題解決型技術開発公募(一般タイプ)

国土交通省が定めた具体的な推進テーマに対して、迅速に(概ね2~3年後の実用化を想定)成果を社会に還元させることを目的とした政策課題解決型(トップダウン型)の公募。

【新規課題】

【テーマ】

「老朽化に備えた社会資本・住宅の効果的・効率的な点検・診断技術の開発」

(技術研究開発例)

- ・高精度で可搬性に優れた非破壊検査装置に関する技術の開発
- ・高所などの難条件下でも低コストかつ効率的に実施可能な点検・診断技術の開発
- ・経済的かつ効率的なICTを用いたモニタリング技術の開発

公募区分	総額 (年度上限)	最大交付可能期間	備考
政策課題解決型 (一般タイプ新規)	4,500万円 (年度上限額: 2,700万円)	2年間	民間企業、大学等 (共同研究も可)

【継続課題】

公募区分	総額 (年度上限)	最大交付可能期間	備考
政策課題解決型 (一般タイプ継続)	3,500万円 (年度上限額: 1,500万円)	3年間	民間企業、大学等 (共同研究も可)

政策課題解決型技術開発公募(中小企業タイプ)

「政策課題解決型技術開発公募」(中小企業タイプ)は、継続課題の応募のみ受け付け、新規課題は公募しません。

震災対応型技術開発公募

「震災対応型技術開発公募」は、継続課題の応募のみ受け付け、新規課題は公募しません。